

2013年発売



DVDBOX II内容

- ・部落の心を伝えたい 11巻〜20巻 (計10巻)
- 全巻 字幕あり、なし チャプター選択
- ・各巻のパッケージ

ライブラリー価格 450,000円+税

●お申し込み・お問い合わせは



【飲酒運転撲滅宣言企業】

(映) 有限会社 博映商事



TEL 092-741-0306 FAX 092-741-6628

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-3-31-220

【HP】 <http://hakuei-shoten.jp> 【E-Mail】 info@hakuei-shoten.jp

2009年〜2012年制作の 人気シリーズ『部落の心を伝えたい』 11巻〜20巻がDVDBOX IIになりました。

第11巻 「あすなろを生きる」―野上 早苗―

40年以上も続く福岡の「あすなろ解放学級」。
今も地区内外から毎週大勢の人たちが集い、
学び合い、話し合い、笑い、涙する。
代表の野上早苗さん(58)が語る、一人からはじまる解放運動とは。

第12巻 「若い力は今」―吉岡 綾―

自らの差別体験を通して、「差別をなくす人生」を生きる
吉岡綾さん(27)。今、講演依頼が相次ぐ。
若さ溢れる熱く力強い語りは、
行政・企業・学校で大きな反響を呼んでいる。

第13巻 「母娘で問うた部落差別」―坂田かおり・愛梨・瑠梨―

鳥取県米子市を拠点に幅広く活動する坂田かおりさん。
愛梨さん瑠梨さんとの母娘講演が今、大きな反響を呼んでいる。
実体験を下に、部落差別をはじめあらゆる差別に NO! を。

第14巻 「人権感覚を磨きませんか」―大湾 昇―

沖縄出身の父と部落出身の母の下、
徳島県で生まれ育った大湾さん。
心理テストや自筆のマンガを使った講演が
人権問題を分かり易く説き起こす。

第15巻 「夫婦で差別と闘います!」―石井眞澄・千品―

琵琶湖の辺、結婚3年の石井夫妻。
部落出身の妻と部落外の夫は
結婚差別を契機に講演活動を始めた。
異なる立場からの夫婦講演が差別の実態を重層的に暴いていく。

第16巻 「ドラゴン流“人権とダンス”」―松本柳子―

年齢・性別・障がいの有無を問わない150人が
FDF(Fighting Dragon Family)のメンバー。
ダンスで育む「人のつながり」「心の癒し」

第17巻 「仕事作りが私の仕事」―植並鈴枝―

中学3年での父の死。以後、学業と仕事を両立させ、
あらゆる働く現場を体験。
それが現在の仕事＝就職が困難な人たちの
就労支援に結びついた。

第18巻 「無知を許さず」―浦本誉至史―

浦本誉至史さん(47)が体験した差別事件の真相とは?
また、研究者として、江戸の被差別民衆から学んだものとは?
「無知」をキーワードにあらゆる人権問題の本質に迫る。

第19巻 「差別を許さない自分づくり」―長谷川サナエ―

"寝た子を起こすな"の風潮が根強く残る新潟で、
しかも女性という立場で、30年に亘り解放運動をリードしてきた
長谷川サナエさん(66)その曲げない生き方を見つめる。

第20巻 「52歳の立場宣言」―岡潤爾―

岡潤爾さん(52)は、牛馬の皮剥き職人として生きてきた。
今、熊本で部落解放運動のリーダーを務める。
6年前の差別事件を契機に自己を解放、
「本音で語り、共感し、本気で動く」日々である。

「更池の語り部」— 吉田小百合 —

第1巻

なんで読み書きできへんねん... 学校行かれへんから。
なんで学校行かれへんねん... 金ないからです。
なんで金ないねん... 仕事ないんです。
なんで仕事ないねん... そこに部落差別があるからです。
差別の中で生きてきた誇り、生いたち、子育て、
命を慈しむ思いが綴られる。

「人の値うちを問う」— 江口いと —

第2巻

人権の詩集「人の値うち」で広く知られる江口さんは、1912年生まれ。
息子の差別、孫の差別と三代にわたる差別と闘ってきた。
就職・結婚・学校現場での差別体験を乗り越え、
今も解放の希いに生涯を賭け続けている...

「あした元気になるあれ」— 松村智広 —

第3巻

人権問題を明るく前向きに捉える松村さん。
人を引きつけてやまない「元氣の出る」講演を紹介し、
13年ぶりに現場復帰し、顔の見える教師として生徒の中にとび込み、
ありのままを晒しながら、差別を許さない人間を育てることを決意した
松村さんの姿を追う。

「人の世に熱と光を」— 清原隆宣 —

第4巻

21世紀の人権文化の思想的原点である『水平社宣言』。
その精神を清原隆宣さんは、ズバリ「水平のものさし」の見直しという。
人はなぜ平等になれないのか、なぜ尊敬し合えないのか。
西光万吉の系譜を引く清原さんを通して、『水平社宣言』の核心を描く。

「峠を越えて」— 森口健司 —

第5巻

あらゆる差別をなくしたい。
森口健司さんは、その果てしない闘いに生涯をかけている。
中学教師としてユニークな同和教育を実践。

「差別っていったい何やねん」— 川口泰司 —

第6巻

世代を超えて伝えなければならない強い思いがある。
差別のない社会を願い、生きてきた父や母、祖母、多くの先輩たち。
川口泰司さんは、その思いを熱く語り継ぐ新世代である。

「人間の尊厳を求めて」— 森田益子 —

第7巻

部落解放同盟中央執行委員婦人対策部長や高知市議員、
県議員などを歴任。現在は(社)高知市労働事業協会理事長として
若々しくエネルギーに前線を指揮している。
貧しく苦しい生いたちから学び、人との出会いや長い闘いの中で
身につけた理論と実践の後に、成果という大きな足跡が遺っている。

「ぬくもりを感じて」— 中倉茂樹 —

第8巻

山と川に抱かれた徳島県吉野川市生まれの中倉さん。
「いじめ」に遭いつづけた小学校時代。
部落民宣言で知った人の「ぬくもり」。そして、結婚差別と闘う「今」

「私からはじまる人権」— 柴原浩嗣・宮前千雅子 —

第9巻

2人は1993年に結婚、ともに人権問題に深くかわる人生を選択してきた。
3人の子どもたちに恵まれた今、一番の問題は小学6年生になった上の子に、
部落出身をどう伝えていくかということ。仕事の上で、生活の場で、
2人の共通のテーマはまさに「私からはじまる人権」の実践であり、
「そして、あなたは？」の問いかけである。

「えびす舞に思いをのせて」— 辻本一英 —

第10巻

徳島市市府町出身。被差別民の生活文化や伝統芸能の調査研究と
掘り起こしのとり組みをライフワークとしている。
地元では、自主夜間学校(識字学級)、芝原生活文化研究所などを
主宰しながら、阿波木偶箱廻しを復活する会の仲間とともに、
講演活動を精力的にこなしている。

『部落の心を伝えたい』

DVDBOX I (2008年発売) も
好評ロングセラー中です。



DVDBOX I 内容

- ・部落の心を伝えたい 1巻～10巻 (計10巻)
全巻 字幕なし
- ・1～10巻のシナリオ集
- ・登場人物のメッセージ
- ・監督のインタビュー
- ・各巻のパッケージ

ライブラリー価格 450,000円+税

●お申し込み・お問い合わせは



【飲酒運転撲滅宣言企業】
有限会社 博映商事



TEL 092-741-0306 FAX 092-741-6628

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-3-31-220

【HP】 <http://hakuei-shoji.jp> 【E-Mail】 info@hakuei-shoji.jp